

2015(平成27)年8月6日(木)先負
民主党『次の内閣』北方対策PT
11:15-12:15 (於:衆1-1)

次 第 案

1. 挨拶 (司会:鈴木貴子 民主党北方対策PT事務局長)

- 荒井 聰 民主党北方対策PT座長
- 佐々木隆博 民主党北方対策PT幹事長

2. ヒアリング等

- 北方政策の現状と今後の課題について

【説明】 内閣府北方対策本部参事官	山谷 英之 氏
外務省欧州局ロシア課長	徳田 修一 氏
水産庁資源管理部審議官	遠藤 久 氏
国土交通省北海道局企画調整官	竹原 勇一 氏

————説明者・報道関係者はここで退席————

3. 報告・協議事項

4. 連絡事項

- 次回以降の日程……

8/25(火)14:00～ 北方対策PT(下斗米伸夫法政大学教授)

9/02(水)13:00～ 北方対策PT(畔蒜泰助東京財団研究員)

2015(平成27)年7月21日(火)

民主党『次の内閣』閣議

民主党北方対策プロジェクトチームの設置について

1. 趣旨

(1) 北方四島返還交渉の加速化と道東地域の振興策の検討
今秋にもプーチンロシア大統領が、来日する日程が調整されている。わが国固有の領土である北方領土について、四島の帰属の問題を解決し、平和条約を締結すべく、これまでの日露間の諸合意及び法と正義の原則を基礎として、政府間交渉の加速化を促す。併せて、道東地域の活性化に向けた振興策の検討を行う。

(2) ロシア海域におけるサケ・マス流し網漁業禁止に伴う対策の検討

ロシアにおいて「サケ・マス流し網漁業禁止法」が成立したことにより、ロシア200海里水域での操業が来年以降困難となる。操業隻数38隻(小型20隻、中型18隻)、乗組員500人に加え関連産業を含めると、影響は250億円に上るとの試算もあり、当面の課題の検証と対策の検討を行う。

2. 人事案(※必要に応じて役員を追加)

座長	荒井 聰		
副座長	長島 昭久	岸本 周平	山井 和則
	逢坂 誠二		
幹事長	佐々木隆博		
幹事長代理	鷺尾英一郎	藤田 幸久	
事務局長	鈴木 貴子		
事務局次長	小宮山泰子	金子 洋一	徳永 エリ